



GARDEN

ガーデン

昼間とは違った表情を見せ、
くらし方を広げます。



室内を広く見せる P.214

庭を眺める P.216

庭で過ごす P.218

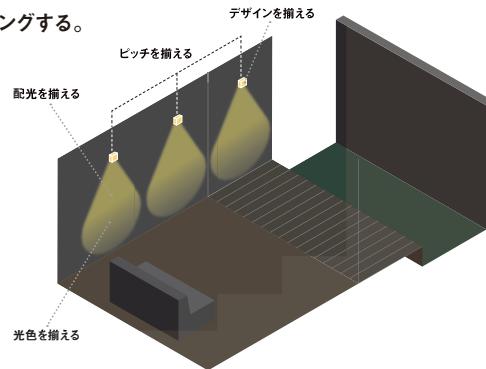
住まいの内と外をあかりでつなげて、リビングを外に広げる。

室内からの視線を意識し、室内とあかりのデザインや配光などを揃えて配灯。さらに、床・壁・天井・デッキなど内外装をトータルにコーディネイトすることで、より広がりがプラスされます。



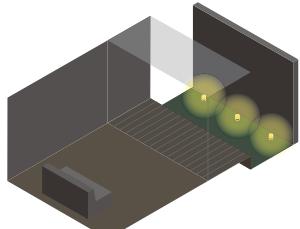
1 室内外のあかりを揃えてプランニングする。

- 配光** 集光・拡散や、光の向きを揃え、統一感を出しましょう。
- 光色** 電球色・温白色などで揃え、一体感をつくりましょう。
- ピッチ** 等間隔に器具を設置すれば美しい連続性が生まれます。
- デザイン** 軒下や外壁に設置するあかりを室内と揃えましょう。



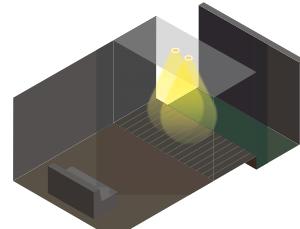
2 視線の先の植栽や柵を照らす。

あかりを設置したところまで、視線が奥に伸びて広がり感が生まれます。



3 デッキを照らす。

デッキ面照度を室内の床に合わせるようにするとつながりが生まれ、住空間が広がります。



室内外で器具デザインを揃えて、統一感を。



配灯ピッチと配光を揃えて、連続性をつくる。



ブラケットで光のアクセントを作って、壁面を明るく。



全般拡散の器具で、壁面を広く明るく。



軒がない場合はスポットライトで、テーブル面を明るく。

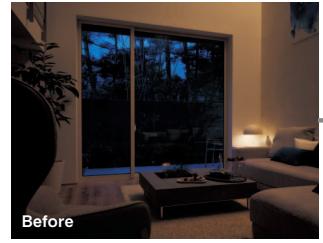


ダウンライトで照らせば、軒下すっきり。



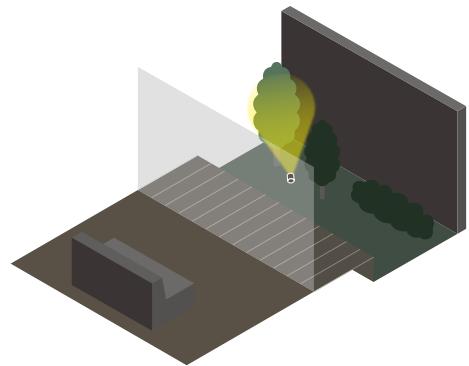
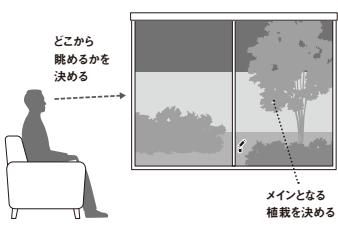
庭を眺めて楽しむ、くつろぎの時間をつくる。

ソファに座ったときの視線などを考慮し、窓枠を額縁に見立てて眺めが「1枚の絵」となるようにあかりを配置。樹木はもちろん庭の堀も照らすことで、奥行きが生まれます。



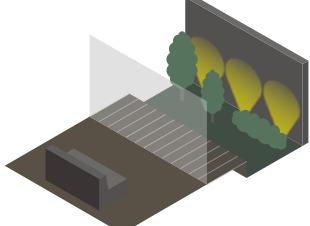
1 メインとなる植栽を照らす。

シンボルツリーなどを照らして、お庭の「見どころ」をつくります。



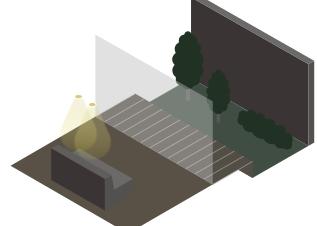
2 見える範囲にバランスよく配灯する。

器具を隠しながら他の植栽や堀、庭石などをライトアップ。高低差・遠近を意識しながら配灯するのもポイントです。



3 室内を調光できるようにする。

窓ガラスに室内が映り込まないように、室内の明るさを抑え、庭のほうが明るくなるようにしましょう。



高・低・遠・近をつけてあかりを配置し、立体感をつくる。



おすすめ器具
エクステリアスタンド
LGW85034S
→P.261



おすすめ器具
エクステリアスタンド
LGW45821LE1
→P.258

植栽を1本ずつ照らして、中庭をドラマチックに演出。

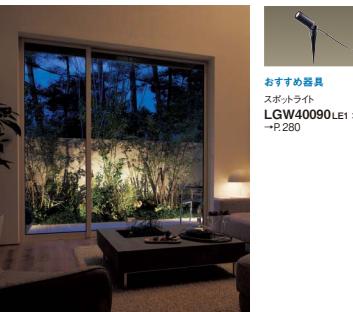


おすすめ器具
スポットライト
LGW40190LE1
→P.284

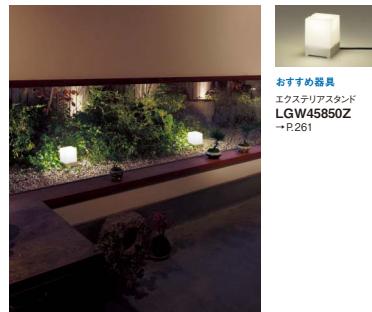


おすすめ器具
スポットライト
LGW40140LE1
→P.284

地窓は低い位置のあかりを使ってプランニング。

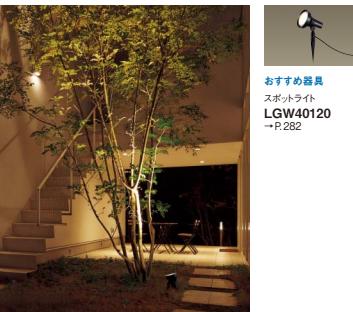


おすすめ器具
スポットライト
LGW40090LE1 ×2
→P.280



おすすめ器具
エクステリアスタンド
LGW45850Z
→P.261

シンボルツリーをしっかりと照らして「見どころ」をつくる。



おすすめ器具
スポットライト
LGW40120
→P.282

花や植込み、鉢植えを照らし、華やかに。



おすすめ器具
ポールライト
LEDエクステリアスタンド
XLGE7330LE1
→P.273

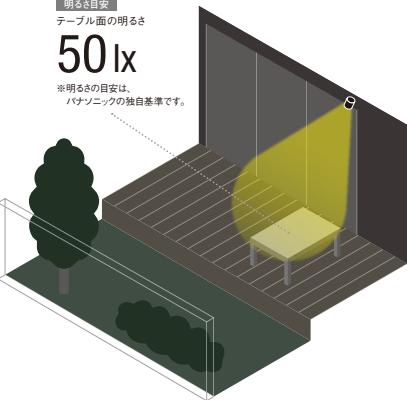
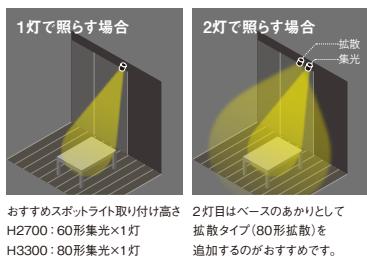
家族で集えるリビングとして庭を楽しむ。

庭のテーブルやソファなど人が集まる場所を照らします。足元の明るさも確保しておくと、夜のガーデンを快適に過ごせます。



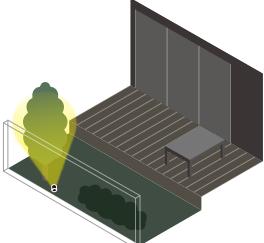
1 人が集まる場所を照らす。

スポットライトなど、照射方向を調整できる器具がおすすめ。明るさがしっかり欲しい場合は、2灯で。



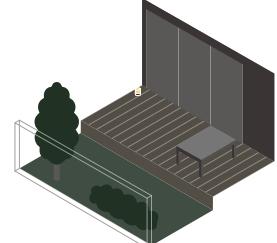
2 周囲の堀や植栽を照らす。

視線が向かう先を照らして、明るさ感をアップ。広がりをもたらします。



3 通路や低い位置にあかりを設ける。

足元のあかりを確保したり、あかりの重心を下げてくつろぎ感を深めたりしましょう。



テーブル面を照らす際は、集光タイプでしっかり強調。



おすすめ器具
スポットライト
LGW40361LE1
→P.284

ソファまわりを照らす際は、複数のあかりで優しい雰囲気に。



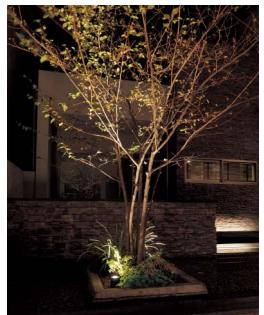
おすすめ器具
ユニバーサルブレケット
(100形) LGW80638LE1
→P.288

軒がある場合は、ダウンライトで。



おすすめ器具
軒下灯
LGW45603LE1
→P.297

どこから見ても美しいように枝の広がりに合わせて、灯数を決定。



おすすめ器具
エクステリアスタンド
LGW45925LE1
→P.258



低い位置のあかりで段差を照らすと、くつろぎ感も深まる。



おすすめ器具
エクステリアスタンド
LGW45930LE1
→P.259



歩行を妨げないように器具を設置して、通路の明るさを確保。



おすすめ器具
ユニバーサルブレケット
(60形) LGW80628LE1
→P.288

